

レタスビッグベイン病耐病性品種の検索

淡路地域の冬穫りレタス栽培において、問題となるレタスビッグベイン病の耕種的な対策の一つである耐病性品種の利用について、近年の品種を用いて検索し、耐病性や形状・肥大性から有望品種を選定した。

内容

淡路農業技術センター内のレタスビッグベイン病汚染圃場にて試験を行った。耕種概要を表1に示した。

供試品種は、1月穫り、2月穫りの作型別に供試し、そのうち、各作型で感受性品種を1品種用い、それ以外の品種は耐病性品種を用いた(表2)。

その結果、1月穫りでは「カノン」「M2-047」が、2月穫りでは「カノン」「ワンダフル」がそれぞれ有望で、慣行品種の「エレガント」「レボリューション」並みに耐病性が強く、球形状と肥大性に優れた。

表1 各年作型別の耕種概要

作型	実施年度	播種日 (月/日)	定植日	トンネル被覆日	収穫日	施肥量 N-P-K (kg/10a)
1月穫り	2013	9/18	10/15	12/4	1/14	25-12-14
	2014	9/18	10/17	12/19	1/26	25-12-14
2月穫り	2013	9/26	10/30	12/11	2/12	36-18-20
	2014	9/26	10/27	12/19	2/12	32-16-18

今後の方針

耐病性の年次変動と低温期の肥大性、球形状の安定性を継続して確認する。

中野 伸一 (淡路 農業部)

(問い合わせ先 電話:0799-42-4880)

表2 各品種の栽培特性

作型	品種名	レタスビッグベイン病耐病性			特徴
		レタスビッグベイン病耐病性	球形状*	肥大性 ^x	
1月穫り	ツララ	×	○	×	感受性品種
	カノン	○	○	○	葉が薄い
	M2-047	○	○	△	耐病性強い
	ウインターパワー ^w	○	×	○	耐病性強い
	ビブレ	△	○	○	形状安定
	LE5723	△	○	○	
	ジェントル	△	○	×	
	YLL901 ^y	×	○	×	
	SYL-VDB ^z	×	×	○	
	エレガント	○	○	△	慣行品種
2月穫り	サントス2号	×	○	×	感受性品種
	カノン	△	○	○	葉が薄い
	ワンダフル	△	○	○	
	ウインターパワー	○	×	△	耐病性強い
	SYL-RMT ^w	△	△	○	
	ICEDUKE ^w	×	△	△	べと病耐病性
	レボリューション	○	○	○	慣行品種

*レタスビッグベイン耐病性:発病度○:0~5、△:5.1~9.9、×:10~100

指数0無発病~4甚発病の5段階評価、発病度=@(指数×球数)/(全球数×4)×100

^y球形状:秀品率○:90%以上、△:89~71%、×:70%以下

^x肥大性:L球以上率○:60%以上、△:59~41%、×:40%以下

^w2013年度のみ供試、^z2014年度のみ供試



写真 収穫物の外観 (2015年1月)